

あってよかったこの制度！

本市では、本市所在の事業所で働く人材を確保することを目的に、さまざまな支援を行っています。このコーナーでは、その支援について、【働く】、【暮らす】、【移住】の3回にわたって紹介します。

今回は、【暮らす】編として、移住定住に役立つ助成・支援の一部を紹介します。

子育て加算で
最大
150万円
補助

定住住宅取得補助金

本市に転入後3年以内に、住宅を新築または購入した方に最大150万円を補助します。

※補助額は地域によって異なりますので、詳しくは市ホームページをご確認ください。



▲定住住宅取得補助金

子育て加算で
最大
100万円
補助

定住住宅リフォーム補助金

本市に転入後1年以内に、住宅をリフォームした方に工事費の50%を補助します。

※補助額は地域によって異なりますので、詳しくは市ホームページをご確認ください。



▲定住住宅リフォーム補助金



利用者の声

都会での生活から、本市にUターンを決断し、定住住宅取得補助金を利用して住宅を建てた方にお話を聞きました。

以前は東京で働いていましたが、将来的には地元である薩摩川内市に帰ることを考えていました。

移住に関する情報収集をしていたら、市のホームページで住宅取得補助があることを知り、市の移住定住センターに問い合わせました。

この補助金が移住の大きなきっかけになりましたし、補助金の申請時は窓口のサポートもあり、とてもありがたかったです。現在も、仕事で東京を行き来することはありますが、都会とは違った生活を送ることができています。



問合せ先
本庁産業人材確保・移住定住戦略室
(内線5851、5852)

最大
50万円
補助

地域移住促進補助金

地域に増えている空き家を活用して、移住者向けの賃貸住宅に改修する活動を支援します。



▲改修を行った空き家

対象工事

空き家の改築またはリフォーム、家財道具の処分費50万円以上掛かる工事費用などの経費の2分の1を補助します。(最大50万円)



▲地域移住促進補助金



利用者の声

改修した空き家は、約100年前に建てられた武家屋敷の特徴を残した建物で、その歴史とこれまでの家族との思い出が詰まっている物件でした。

リフォームを行う際に、建設会社などから、この支援制度を紹介してもらいました。支援制度を利用したことで、金銭的な負担が軽くなり助かりました。改修後は、空き家バンクに登録しています。薩摩川内市に住みたいと思っていただけのような物件になるように、これからも少しずつ清掃や改修を続けていきます。

市ホームページでは、その他さまざまな移住定住に関する支援制度や情報を発信しています。ぜひご覧ください。



▲移住定住に役立つ助成・支援一覧

（働く）編は、広報薩摩川内5月通常版に掲載しています。ぜひご覧ください。



▲広報薩摩川内5月通常版